

校訓

「志農創造」

農業を志した以上は、常に高い理想のもとに国際化、技術革新・情報化など、時代の要求を的確にとらえ、旺盛な向学心を持って新しい農業を創造し、その使命に応える農業人とならなければならない。

教育理念

本校は、千葉県農業の発展に寄与する優れた担い手及び指導者の育成を教育目標に掲げ、次の4つを教育理念としています。

- 広い視野を持つ豊かな人間性の形成
- 高度な専門的知識・技術・経営管理能力の習得
- 地域社会における指導者としての資質の養成
- 土に根ざした実践力のかん養

沿革

本校の前身である千葉県農業大学校は、農業短期大学校と農業経営短期大学校を統合し、昭和54年に本県唯一の農業者研修教育施設として、東金市に開校しました。その後、平成24年に専修学校「千葉県立農業大学校」となりました。これまでに3,341名の卒業生を社会に送り出しています。

大学校の組織

千葉県立農業大学校

庶務教務課

大学校の庶務全般をはじめ、施設の維持管理や授業料、奨学金、諸証明等に関する事務、入学試験、就農・就職支援などを行います。

農学科 P.8

2年間で農業に必要な基礎知識と基本技術を学びます。1年生の後期から専攻教室に配属し、それぞれの技術を習得します。1年次は全寮制で自主性や協調性を養います。
(入学生募集) 高等学校を卒業した方、卒業予定の方が主な対象です。

研究科 P.11

農業経営に必要な「経営」や「販売」について千葉農大商店模擬会社の運営に携わりながら、農業経営を学びます。
(入学生募集) 農学科、農業系短期大学を卒業した方、卒業予定の方が対象です。

農業研修科 P.20

県内で新たに就農しようとする方が、平日に専門的な講義と実習を受講する「農業者養成研修(3・6・12か月)」、土曜日を利用して農作業を体験し、基礎的な農業知識を習得する「就農準備講座(7日間)」など、実践的な研修を行います。

機械化研修科 P.21

農業者や新規就農希望者を対象に農業機械の安全操作等に関する各種研修や、トラクター運転免許、けん引運転免許の取得に向けた研修などを行います。

施設の概要

本校は、本館、体育館、学生寮等の施設、学習に必要な設備、実習農場等を備えています。

● 本校施設(東金市家之子)

建物・施設 7ha
実習農場等 8ha

● 農業研修施設(東金市油井)

実習農場等 4ha

● 農業機械化研修施設(千葉市緑区)

運転技能研修コース 4ha



実習ほ場



建ち並ぶハウス群